

過去を変えるな、未来を変えよう！

第3回川崎・富川市民集会 ー富川（プチョン）平和訪問団を迎えてー

〔経過〕

2009年9月8日、川崎市の友好都市である韓国・富川（ぷちょん）市議会は「日本軍『慰安婦』問題解決を促す決議」を採択し、その5項目に「川崎市議会への働きかけ」を掲げています。韓国で初めてこのような決議を採択した地方議会は大邱市議会ですが、姉妹都市（広島市議会）への協力要請はありません。富川市議会決議にこうした内容が含まれた背景には、1990年代当初からの富川と川崎の市民連帯・友好の歴史があります。2001年に歴史教科書問題について富川市議会が決議した際にも川崎市議会への協力を求める項目が含まれ、富川から川崎へ市民訪問団が組織されました。この市民訪問団を迎えて川崎で開かれた市民集会のテーマが「過去を変えるな、未来を変えよう！」でした。05年に歴史教科書問題が再燃した際にも、川崎・富川市民交流会が主催して「過去を変えるな、未来を変えよう！」をテーマに、集会を開催した。歴史認識問題をめぐるこのような日韓の市民連帯行動の延長に、今回の市民集会を位置づけ、「過去を変えるな、未来を変えよう！」第3回川崎・富川市民集会を下記のとおり準備しております。韓国市民の声を受け止めて、戦後補償と多文化共生の推進を川崎から発信していきたいと思えます。皆様のご協力、ご参加を呼びかけます。

〔集会の概要〕

日時 2009年11月21日（土）午後2～5時（開場1時30分）

会場 川崎市労連会館5階講堂（川崎市川崎区東田町5-1、川崎駅徒歩10分）

主催 川崎・富川市民交流会、社団法人川崎地方自治研究センター

プログラム（案）

内容	備考
開会挨拶	山田貴夫（司会、川崎・富川市民交流会事務局長）
来賓紹介	小田切督剛（川崎・富川市民交流会事務局次長）
主催者挨拶	飯塚正良（川崎・富川市民交流会共同代表、川崎市議会議員）
メッセージ披露	千葉景子衆議院議員（法務大臣）、川上義博参議院議員 富川を訪問したことのある市議会議員など
基調講演	「過去を変えるな、未来を変えよう！」（交渉中）
富川平和訪問団から アピール	これまでの富川・川崎市民交流と富川市議会決議について：ユン・ビョングッ市議会議員（富川・川崎市民交流会事務局長） 水曜集会など市民団体の運動について：富川市民聯合女性会
連帯アピール	外国人地方参政権の実現に向けて：在日本大韓国民団青年会神奈川県本部（交渉中）
集会決議	（日本政府に対する要請書）：川崎・富川高校生フォーラム・ハナ（交渉中）
閉会挨拶	裏重度（川崎・富川市民交流会共同代表、社会福祉法人青丘社理事長）

韓国側主な参加者；ソ・ホンソン氏（元惠榮〈前富川市長・現国会議員〉の秘書官）

キム・マンス氏（元富川市議会議員・元大統領府代弁人（スポークスマン））

ピョン・チェオク市議（「慰安婦」問題決議共同提案者）

ユン・ビョングッ市議（「慰安婦」問題決議共同提案者、富川・川崎市民交流会事務局長）